

## 令和7年度原子力防災訓練の概要について（案）

### 1 訓練日時

令和8年2月7日（土）7：00～18：00

### 2 主催

鹿児島県

関係市町（薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、姶良市、さつま町、長島町）

### 3 訓練のポイント

- 事故の進展に応じて、県、関係市町、関係機関が協働・連携し、地域防災計画に基づき訓練を実施
- 原子力防災アプリを含む原子力災害時住民避難支援・円滑化システムの活用
- 能登半島地震等を踏まえ、断水・通信障害・孤立地区の発生等を想定した訓練及び避難生活における良好な生活環境の確保に向けた訓練を実施【拡充】

#### (1) 段階的避難に係る住民理解を深めるためのシナリオ訓練

- ① 第1段階 P A Z の施設敷地緊急事態要避難者の避難
- ② 第2段階 P A Z の住民避難、U P Z の屋内退避
- ③ 第3段階 U P Z の空間放射線量率に基づく住民避難

#### (2) 警戒事態における初動対応訓練 **拡充**

- ① 発災直後の情報伝達や関係職員の参集、オフサイトセンターの立ち上げ【拡充】
- ② 被災状況などの情報収集、実動機関への派遣要請、住民等に対する情報提供
- ③ 施設敷地緊急事態要避難者（在宅、社会福祉施設入所者等）の避難準備
- ④ 施設敷地緊急事態要避難者のうち無理に避難すると健康リスクが高まる者が屋内退避をする放射線防護施設の稼働

#### (3) オフサイトセンター参集・運営訓練 **拡充**

- ① オフサイトセンターの立ち上げ及び運営【拡充】
- ② 緊急時モニタリングセンターを立ち上げ、緊急時モニタリングを実施し、空間放射線量の測定結果に基づく一時移転地域の特定に係る手順を確認
- ③ 避難住民の防護措置の実施資料等を作成（図上訓練）
- ④ 非常用発電機への燃料供給
- ⑤ 代替オフサイトセンター（消防学校）立ち上げ
- ⑥ 放射線防護設備の稼働
- ⑦ 県現地本部会議の実施

#### (4) 住民等に対する広報訓練

- ① 広報車、防災行政無線、緊急速報メール（日本語・英語）、原子力防災アプリ、コミュニティFM等による住民や観光客等一時滞在者への情報伝達

- ② 観光施設等での観光客等一時滞在者への情報伝達
- ③ 外国語による情報伝達

#### (5) 避難・避難誘導、屋内退避訓練 **拡充**

- ① 放射線防護対策施設への屋内退避及び放射線防護施設の陽圧化装置等の稼働
- ② 避難所等での屋内退避

大規模地震による建物の倒壊等により、自宅等での屋内退避ができないことを想定して、近隣の避難所等での屋内退避

- ③ 要配慮者等の避難訓練

ア 原子力防災・避難施設等調整システムを活用し、放射性物質の放出状況や被災状況を踏まえ、川内原子力発電所から10km以遠の社会福祉施設等の避難先を調整

イ 九電社員によるPAZの要配慮者（在宅、社会福祉施設入所者）に対する避難支援

ウ 九電が追加配備した福祉車両を用いた避難

- ④ 広域避難訓練

ア UPZ外の受入市町への住民避難

イ 原子力防災アプリ等の活用

ウ 避難計画上の避難先へ避難できない事態を想定した代替避難先への避難

- ⑤ 甑島、道路閉塞に伴う孤立化等への対応

ア PAZ内の孤立地区の発生を想定したヘリ・船舶による避難

イ 甑島住民及び長島町住民の船舶避難

ウ 孤立地区での屋内退避を想定したヘリによる物資供給訓練【新規】

- ⑥ 幼稚園、保育園、学校の避難訓練【拡充】

ア 各校において、保護者への情報連絡、引き渡し訓練を実施し、各校の避難計画に基づく手順を確認（訓練実施日は各校で別途設定）

イ 保育所等の児童の避難において、保護者への引き渡しが完了していない事態を想定した避難先施設での児童の引き渡し【新規】

#### (6) 避難所設置等の訓練 **拡充**

- ① 避難所開設から住民の受入について避難元と避難先の自治体との手順等を確認

- ② 原子力防災アプリ等の活用

- ③ 要配慮者（視覚・聴覚障がい者等）を想定した受入対応の実施

- ④ 健康相談窓口の開設

- ⑤ トランク協会による支援物資搬送

- ⑥ 避難生活における良好な生活環境の確保に向けた避難所設営訓練【拡充】

ア キッチンカーの派遣等による炊き出し訓練【新規】

イ 住民体験型訓練（段ボールベッド組立等）の実施

ウ 可搬型衛星通信設備の設置による通信環境の確保【新規】

エ 水循環型シャワー等の設置【新規】

※ 原子力防災に関する基礎知識や災害時の心構えなどに関する防災講習会の開催

※ 避難所での防災用品等備蓄物資の展示

## (7) 避難退域時検査・原子力災害医療措置訓練 拡充

### ① 避難退域時検査

- ア 住民への検査手順の周知及び検査体制の確認
- イ 原子力防災アプリ等の活用
- ウ 車いす利用者、複数汚染箇所を想定した検査
- エ 簡易除染で除染できなかつた場合の拡散防止処置
- オ 未実施場所（候補地）での検証【拡充】
- カ 検査用資機材搬送・展開

### ② 安定ヨウ素剤配布

- ア 住民への配布手順の周知や緊急配布場所での配布
- イ 原子力防災アプリ等の活用

### ③ 被ばく傷病者対応訓練

被ばく傷病者を想定した情報伝達を実施

## (8) 原子力災害時住民避難支援・円滑化システム活用訓練

- ① 原子力災害時住民避難支援・円滑化システムによる被災状況及び避難状況把握
- ② 避難車両配車システムによる配車の実施
- ③ 原子力防災アプリによる住民への情報伝達及び避難住民受付の実施
- ④ 一時集合場所等の各受付場所での仮QRコード発行・配布
- ⑤ 原子力災害時住民避難支援・円滑化システムによる避難退域時検査通過証発行
- ⑥ 原子力防災アプリを活用した安定ヨウ素剤配布や住民からの情報投稿への対応

## (9) 自衛隊など実動機関との連携

### ① 道路啓開訓練

地震による倒木等により、通行不能となった避難経路の復旧作業を実施

### ② 避難住民の搬送支援

- ア P A Z 内での孤立地区の発生を想定したヘリ・船舶による避難【再掲】
  - イ 甑島及び長島町住民の船舶避難【再掲】
  - ウ 屋内退避施設からの急患搬送
- ③ 避難退域時検査の支援（車両の簡易除染を実施）
  - ④ ヘリによるオフサイトセンターへの要員搬送
  - ⑤ 孤立地区での屋内退避を想定したヘリによる物資供給訓練【再掲】
  - ⑥ 避難地区における残留住民の確認
  - ⑦ 警戒警備・交通規制（海上含む）

緊急事態応急対策実施区域及び周辺地域並びに警戒海域の広報及び周辺海域の警戒警備活動や交通規制等を実施

⑧ 情報収集訓練

県警・自衛隊・海保ヘリ及び海保巡視船による情報収集（映像伝送）を実施

**(10) 能登半島地震等を踏まえた対応**

① 避難生活における良好な生活環境の確保に向けた避難所設営訓練〔再掲〕

ア キッチンカーの派遣等による炊き出し訓練〔再掲〕

イ 住民体験型訓練（段ボールベッド組立等）の実施〔再掲〕

ウ 可搬型衛星通信設備の設置による通信環境の確保〔再掲〕

エ 水循環型シャワー等の設置〔再掲〕

② 倒壊家屋からの救出訓練

③ 道路啓開訓練〔再掲〕

地震による倒木等により、通行不能となった避難経路の復旧作業を実施

④ 避難計画上の避難先へ避難できない事態を想定した代替の避難先への避難〔再掲〕

⑤ 断水地域での屋内退避を想定した給水車による応急給水訓練

⑥ 通信障害時における電気通信事業者による移動基地局車等の設置訓練

⑦ 孤立地区を想定した救助訓練〔再掲〕

⑧ 孤立地区での屋内退避を想定したヘリによる物資供給訓練〔再掲〕

⑨ モニタリングポストの欠測を想定した無人航空機モニタリングの実施

**(11) その他**

① モニタリングポストへの燃料供給

② ドローンを活用した道路被害状況確認

③ 外部委託による訓練の評価・検証

④ T V会議システムを活用した訓練振り返りの実施